

# Bordeaux Rouge

## St-Julien

シャトー・ブラネール・デュクリュ <b>'38 CHATEAU BRANAIRE DUCRU</b>	120,000
* 第4級格付け。大変貴重なビンテージ。リコルクされておらず、コレクターによるラベルが貼られている。古酒の味わいが期待できるワイン。	
シャトー・レオヴィル・ポワフェレ <b>'66 CHATEAU LEOVILLE POYFERRE</b>	40,000
* グレートヴィンテージと言われる66年。熟成により複雑さが増し、エレガントな味わいを感じる。	
シャトー・デュクリュ・ボーカイユ <b>'75 CHATEAU DUCRU-BEAUCAILLOU</b>	34,000
* 第2級格付け。熟成を経てやや濃さがとれてスムーズな口当たり。複雑さや西洋杉・ハーブ・鉄の香りは健在。	
シャトー・レオヴィル・ラスカース <b>'76 CHATEAU LEOVILLE LAS CASES</b>	48,000
* 第2級格付け。サンジュリアンで最も晩熟と評されるシャトー。スパイシーさが年と共に円やかに飲み頃を迎えている。70年代の穏やかさがある。	
シャトー・グリユオ・ラローズ <b>'82 CHATEAU GRUAUD LAROSE</b>	76,000
* 第2級格付け。濃いガーネット色で、タール、甘草、クレーム・ド・カシス、グリルした肉の香りが素晴らしい。凝縮感があるスケールの大きなワイン。	
シャトー・ベイシュヴェル <b>'83 CHATEAU BEYCHEVELLE</b>	30,000
* 第4級格付け。サンジュリアンには珍しくメルロー種比率が高く、とてもまろやかで上品な味わいと素晴らしいブーケを持つ。	
シャトー・グロリア <b>'86 CHATEAU GLORIA</b>	18,000
* ブルジョア級でありながら、品質はグランクリュ相当と言われてきた。やや軽めで、スマートなスタイルに熟成している。	
シャトー・グロリア <b>'88 CHATEAU GLORIA</b>	18,000
* ブルジョア級ワイン。カベルネソーヴィニオンが主体でありながらも、ふくよかで柔らかな味わいも持つ。	
シャトー・ラグランジュ <b>'89 CHATEAU LAGRANGE (1500ml)</b>	40,000
* 熟したベリーの実とヴァニラ・オークのブーケがうまく引き出されている。	
レ・フィエフ・ドゥ・ラグランジュ <b>'93 LES FIEFS DE LAGRANGE</b>	12,000
* やや濃い目のガーネット色。カベルネ・ソーヴィニオンの熟成香りやドライハーブ・鉛筆などの香りがあり、酸の角はとれ上品なバランスを保っている。	
ラ・レゼルヴ・ド・レオヴィル・バルトン <b>'94 LA RESERVE DE LEOVILLE-BARTON</b>	13,000
* 第2級格付けレオヴィル・バルトンのセカンド。この地域らしいバランスのとれた味わいに西洋杉・ドライハーブの熟成感が感じられる。	
シャトー・テナック <b>'95 CHATEAU TEYNAC</b>	12,000
* 優良年ならではの豊かさと凝縮間にはっきりとした骨格、シルキーなタンニン。余韻の長さも十分あり、バランスのとれた味わい。	
シャトー・レオヴィル・バルトン <b>'95 CHATEAU LEOVILLE-BARTON</b>	24,000
* 色は濃いルビー。古典的な、バニラ・オーク・カシス・西洋杉・スパイスの香りがある。濃厚だが熟成によりタンニンは柔らかい。	
シャトー・ブラネール・デュクリュ <b>'95 CHATEAU BRANAIRE DUCRU</b>	20,000
* 第4級格付け。暗いルビー色。クランベリー・ブラックカラントの香りと新樽の香りが混ざり、しなやかで魅力的で複雑な香りが広がる。	
シャトー・ベイシュヴェル <b>'96 CHATEAU BEYCHEVELLE</b>	22,000
* ヴァニラ、動物系の香りと凝縮した果実味。タンニンは柔らかで、果実の心地よいアロマが素晴らしいエレガントなワイン。	
シャトー・テナック <b>'01 CHATEAU TEYNAC</b>	9,400
* 熟した黒系果実にスパイスや甘草のアロマ・タンニンも良く熟しており、心地よい余韻を持つ。グリユオラローズとデュクリュボーカイユに挟まれた畑。	